

平成 31 年 2 月 18 日

東京都議会自由民主党
幹事長 吉原 修

築地市場跡地の有償所管換えについて

小池知事はこれまで築地市場跡地について、「築地は守る、豊洲は活かす」、「食のテーマパークにする」との発言を繰り返し、その用地の所管については明言を避けたまま、民間再開発を行う方針等を都民の前に明らかにしてきました。

しかし、先月 1 月 23 日に「築地まちづくり方針（素案）」を公表し、翌日には、知事発言を修正することもなく、築地市場跡地を一般会計へ有償所管換えする方針を突如明らかにしました。

しかも、その費用を平成 30 年度一般会計補正予算に計上し、十分な質疑を経ずに、拙速に可決させようとしています。

都税収入の 1 割にも相当する 5,423 億円にも及ぶ案件を補正予算扱いとすることで、予算特別委員会にもかけず、3 月 6 日の中途議決で性急に可決させようとするのは、都政史上前例のない暴挙です。

我々、都議会自民党は、本予算が附託されている財政委員会及び経済港湾委員会に知事の出席を求め、この間の経緯と補正予算で唐突に有償所管換えを提出した理由及び今後の築地まちづくり方針等について、一問一答による質疑を行い、都民への説明責任を果たすべきと考えております。

よって、現在、所管の常任委員会において知事の出席を求め都民への説明責任を果たすよう、各常任委員会の理事会へ申し入れを行い、粘り強く協議を進めているところです。

以上